

NewsRelease

2月26日(金) Blu-ray発売

シネフィル・レーベル Blu-ray発売情報

鬼オヤン・シュヴァンクマイエルの 「オテサーネク」

5.1chサラウンドで 日本初ブルーレイ化

株式会社WOWOWプラス(東京都港区、代表取締役社長 郡司誠致)は2月26日(金)、世界の名作映画をBlu-rayで発売するシネフィル・レーベルより、チェコ出身の鬼オヤン・シュヴァンクマイエル監督による2000年製作の映画『オテサーネク』を、日本で初めてBlu-rayで発売します。

■ 民話に着想を得たダークファンタジー

チェコのグリムと評される19世紀の作家でありフォークロア研究家でもある、カレル・ヤロミール・エルベンによる作品の中でも、特に親しまれている“オテサーネク”。本作は物語の舞台を現代に置き換え、実写にアニメーションを交えることでシュヴァンクマイエル風味を存分に効かせた異色ダークファンタジーです。巨大化し暴走する切り株の子“オチーク”に為す術もない両親、そんな家族を監視し続ける少女…“オチーク”の前に立ちはだかるのは？そしてラストシーンの先に観客が見るものとは。世界の映画祭でも高く評価された、悪夢のような実写長編映画が待望の日本初ブルーレイ化です。

■ 日本初5.1chサラウンド音声収録

ブルーレイ化にあたり、日本で初めて5.1chの本編音声を収録しました。録音/マスタリング・エンジニアとして世界的に有名なオノ セイゲン氏がマスタリングを担当。登場人物をとりまく生活音や環境音などが臨場感たっぷりに蘇り、異質な世界に取り込まれるかのような没入感を体験できます。今まで知らなかったシュヴァンクマイエルの“音世界”をブルーレイで体感してください。

■ ストーリー

子宝に恵まれない夫婦。偶然見つけた切り株が子供の形に見えたことから、夫は妻のためにそれを持ち帰る。妻はそれを我が子と信じ、求められるがまませっせと食べ物を与え続けた。やがて切り株の子“オチーク”は巨大化し<食べ物>を求めて暴走を始める……。

監督・脚本:ヤン・シュヴァンクマイエル

撮影:ユライ・ガルヴァーネク

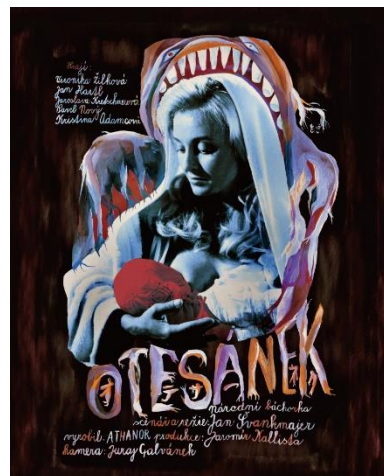
美術:ヤン・シュヴァンクマイエル エヴァ・シュヴァンクマイエロヴァー

出演:ヴェロニカ・ジルコヴァー、ヤン・ハルトウル 他

映像特典:オリジナル予告編1/オリジナル予告編2/子役オーディション

未公開シーン/「動く絵本」/フォトギャラリー

封入特典:特製ブックレット(執筆:木村有子)



DAXA-5754 ¥4,800(税抜) 2000年/チェコ・イギリス合作/本編132分

カラー/日本語字幕2層/チェコ語 5.1ch(DTS-HDマスターオーディオ)、2.0ch(リニアPCM 48kHz/24bit)

© Athanor Athanor ILLUMINATION FILMS / KEITH GRIFFITHS FILM FOUR Barrandov Biografia

【お問い合わせ】株式会社WOWOWプラス メディア営業局 コンテンツ営業部

contents-press@wowowplus.co.jp